

(様式9)

(収集運搬業者用)

令和 8 年 7 月 7 日

長野県知事 様

令和7年度長野県産業廃棄物3R実践協定 実施結果報告書

下記のとおり、産業廃棄物3R実践計画の実施結果報告書を提出します。

協定期間	令和6年度から令和7年度	
会 社 名	直富商事株式会社	
住 所	〒381-0022 長野市大字大豆島3397番地6	
代 表 者 名	代表取締役 木下 繁夫	
許 可 番 号	産廃2018022704 特管産廃2058022704	
積替保管施設 所 在 地 (施設を有する場合のみ、複 数ある場合はそれぞれ記入)	施設名	所 在 地
	本社工場	長野市大字大豆島3397番地6
	本社第2工場	長野市大字大豆島3397番地7
	本社第3工場	長野市大字大豆島3577番地2
	市場事業所	長野市市場8-4
	秋古工場	長野市篠ノ井山布施字池之平7618番地
	苦桃工場	長野市七二会丁2736番地3
	東御営業所	東御市加沢字上川原138番地1
	松本営業所	松本市大字笹賀5652番地76
担 当 部 署	総務部	
担 当 者 名	戸谷 昭彦	
連 絡 先	TEL	026-222-1880
	FAX	026-222-1881
	電子メールアドレス	a.toya@naotomi.co.jp

1 産業廃棄物の種類、運搬量、運搬方法、許可車両等に関する情報公開実績

産廃情報ネットにて、収集運搬する産業廃棄物及び特別産業廃棄物の種類、運搬方法、運搬実績、運搬車両に関する情報を公開中

2 積替保管施設の地域への公開実績（積替保管施設を有する場合のみ）

施設の名称	施設公開状況			
	日 時	対象者	人数	内 容
本社工場 本社第2工場 本社第3工場	10月	地元区役員	15	地元区役員へ1年間の活動内容、処分する産業廃棄物の種類・処理量・処理方法の公開、法規制値及び自主基準値に基づいた排水等の分析データ等の情報を報告した。
秋古工場	10月	地元区役員	9	同上
苦桃工場	11月	地元区役員	16	同上
東御営業所	12月	地元区役員	11	同上

3 従業員教育（研修）実績

実施月日	対象者	実施内容
令和7年各月	現場作業従事者 (ドライバー、ヤード員等)	交通安全ビデオ放映会、車両感覚向上勉強会等開催し、安全意識を高めた。
毎月実施	新卒・中途入社社員	社内服務規程、安全、コンプライアンス等について理解を深めた。
毎月実施	全社員	月別にテーマを決め、廃棄物処理法勉強会を実施。廃棄物処理法の基礎知識を学んだ。

4 排出事業者、処分業者への協力要請実績

排出事業者に対し、廃棄物の分別排出方法等の説明を行い、減量化とリサイクル化、家電製品からの電池等採取による火災発生リスク回避への協力をお願いした。

5 不法投棄・不適正処理を発見した場合の協力実績

路上に投棄された廃棄物を発見した場合は、行政他関係機関への報告を行い、積極的に回収作業をおこなうことにしているが、令和7年度は実績なし。

6 その他独自に取り組んだ事項についての実績

代替素材への転換※1、環境認証制度※2の取得、電子マニフェスト（公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等を含む。

- ① I S Oは2015年度版を実行し、業務との整合性を図った
- ②2003年、電子マニフェスト加入
- ③周辺道路の清掃活動・緑化活動
- ④食品残さより肥料を製造し、社有の畑にて野菜・花を栽培した
- ⑤2019年8月、信州プラスチックスマート運動協力事業者登録
- ⑥2022年6月、脱プラスチックの取組みとして、プラスチック製のクリアファイルに代わる紙製のファイルを導入
- ⑦2024年1月、長野県SDGs推進企業更新
- ⑧2025年3月、廃食用油から精製した高純度バイオディーゼル燃料の信州リサイクル製品に認定

※1 化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと

※2 環境 ISO 14001、エコアクション 21 等